



学校だより

「たぶの木」



令和4年10月
鹿児島市立武岡台小学校
児童数252名

子供らの笑顔が教える達成感

校長 榊 まゆみ

9月13・14日は、6年生の修学旅行でした。昨年度の県内旅行から2年ぶりの熊本旅行。しかも、市内では2学期の先頭を切った実施でした。熊本のシンボル熊本城は再建の途中でしたが、今年から天守に登れるようになり、各階には歴史資料等が写真や模型などで子供たちにもわかりやすく展示してありました。天守閣からの眺めは何度見ても最高です。天気が良く残暑の中でしたが、良い学びに繋がりました。また、山鹿市の八千代座では舞台を



回転させる「奈落」を動かす体験をしたりグリーンランドで思いっきり遊んだりと思い出作りを満喫しました。この修学旅行で、一人も体調を崩さなかったこと、きちっと時間を守り一人として集合時間に遅れなかったこと、公衆道徳(マナー)を守り、友達や他の方々に迷惑をかけることなく過ごせたことが誇らしく、さすが武岡台の6年生だと思うことでした。

10月に入り、運動会練習も本格化してきました。運動が苦手な子もいることですが、自分にできることを一生懸命頑張る252の姿があります。特に高学年は、自分たちの競技・演技への取組はもちろん、係の仕事に対する責任感も出てきて、なんだかますます凛々しい顔つきになっているように感じます。

子供たちは「行事で成長する」といわれます。何かをやり遂げたとき・皆で作った時の素敵な笑顔で達成感や充実感が感じ取れます。「自分の中の一等賞」をめざして一人一人の頑張りが発揮される運動会を、どうぞ楽しみになさってください(当日は今年も感染症対策として、入場制限を設けています。ご理解ください)。

～たんぽぽ学級について～

9月から教頭が担任していたたんぽぽ学級ですが、新しい担任が決まりました。内匠 恵里(たくみえり)先生です。

慣れないことも多いと思いますが、子供たちと楽しく仲良く頑張っています。

朝晩がすっかり涼しくなり、秋本番です。校長室廊下の机には、武岡台の森で収穫した秋の味覚 栗や柿、みかん、バンシロウが並んでいます。

森の活動も始まり、今年も子供たちは自然から多くを学ぶことでしょう。

